

ロボテスフェスタ2025運営業務 公募型プロポーザル募集要領

1 事業目的

福島ロボットテストフィールド（以下「RTF」という。）において、ドローンを始めとするフィールドロボットの实演展示会を開催することにより、世界に類を見ないロボットの一大開発実証拠点の実験環境とロボットの社会実装に貢献する取り組みをPRすることを目的とする。

2 事業内容

(1) 業務名称

ロボテスフェスタ2025運営業務

(2) 予算額

13,739,000円（消費税及び地方消費税を含む。）

(3) 業務内容

別紙「ロボテスフェスタ2025運営業務委託仕様書」のとおり

(4) 履行期間

契約締結日から令和7年12月26日(金)まで

3 参加資格に関する事項

次に掲げる条件をすべて満たしたものとします。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4（一般競争入札参加者の資格）の規定に該当しないこと
- (2) 福島県から競争入札への指名停止を受けていないこと
- (3) 常に連絡調整できるように、体制を整えておける者であること
- (4) その他、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構（以下「機構」という。）との協議に柔軟、かつ真摯に対応できること

4 事業内容に関する質問の受付について

(1) 質問書の提出

ア 提出書類

質問書（様式第1号）

イ 提出期限

令和7年4月30日（水）17時まで（必着）

ウ 提出方法

電子メールにより提出してください。

(2) 質問書に対する回答期限及び回答方法

令和7年5月12日（月）までに、RTFホームページ（<https://www.fipo.or.jp/robot/>）に回答書を掲載する予定です。

5 参加表明について

(1) 提出書類

参加表明書（様式第2号）

(2) 提出期限

令和7年5月19日（月）17時まで（必着）

(3) 提出方法

電子メールにより提出してください。なお、参加表明書の提出をもって、本募集要領の記載内容を承諾したものとみなします。

6 企画提案書等について

(1) 提出書類

以下の書類を作成し、メール添付にて提出してください。

ア 企画提案書（任意様式）

- ・企画内容・事業の取組内容を別紙「ロボテスフェスタ2025運営業務委託仕様書」に基づき提案すること
- ・当事業を実施する際の独自提案をすること
- ・年度末までの事業実施工程について明確にすること
- ・過去に同様事業を受託している場合は、その実績一覧を明記すること

イ 法人の決算関係書類（直近1事業年度の貸借対照表及び損益計算書）（様式任意）

ウ 見積書（様式任意）

（予定総額に加え、積算の内訳が分かるもの）

エ その他会社概要が分かる書類（会社案内、パンフレット等）（様式第3号または任意様式）

オ 業務実施体制書（様式第4号）

カ 暴力団等反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書（様式第5号）

(2) 提出期限

令和7年5月26日（月）17時まで（必着）

(3) 提出方法

電子メールにより提出してください。

(4) その他

- ・複数の企画提案書を提出することはできません。
- ・プロポーザルに要する経費は全て提案者の負担とします。
- ・提出された企画提案書等は返却しません。また、第三者に開示しません。
- ・企画提案書等提出後に参加辞退する場合には、辞退届（任意様式）を提出してください。

7 業務委託予定者の選定

(1) 選定方式

プロポーザル審査会での企画提案書等のプレゼンテーション及びヒアリングにより総合的に評価し、業務委託予定者（随意契約の予定者）を選定します。

原則として参加表明した全員にプレゼンテーションを実施してもらう予定ですが、応募者が多数の場合は提出資料をもとに書面審査を行い、審査会の参加者を選定します。

(2) 審査基準及び配点

評価項目	配点	判断基準
1 企画内容	40点	○事業趣旨に沿った提案か ○各エリアの展示レイアウトは工夫されているか ○RTFのPRとして効果的か ○ターゲットに向けた周知・情報発信方法は十分な効果が見込めるものか ○イベント実施時の安全性は確保されているか
2 業務の実施体制	50点	○類似業務の実績があるか ○業務の実施体制が整っているか ○事業内容を十分に理解しており、事業計画が実現可能なものであるか
3 事業費の妥当性	10点	○見積金額が提案内容と照らして妥当であるか

8 プロポーザル審査会

(1) 日 時 令和7年5月30日（金）※開始時間は別途通知します。

(2) 場 所 RTF研究棟 会議室

(3) その他

ア プレゼンテーション時間は25分以内（10分間以内の説明、15分の質疑）です。

イ その他参考資料（プレゼンボード、写真等）の持ち込みは認められます。ただし、追加資料の配付は認めません。パワーポイント等を使ってのプレゼンを行う場合は令和7年5月26日（月）17時までにデータを提出先まで送付してください。

9 審査結果の発表及び通知

(1) 通知予定日：令和7年6月5日（木）

(2) 審査方法：審査会で決定します。

(3) 発表方法：プレゼンテーション参加者全員に対し、書面で通知します。なお、審査結果に対する異議申し立て、質問等は一切認めません。

10 契約手続

本業務に関して最も優れた提案を行った者と業務委託契約の締結交渉を行います。交渉の結果、仕様を確定した上で再度、見積書を提出いただき契約を締結します。

なお、この手続に参加した者が、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定のいずれかに該当することとなった場合、又は交渉の結果契約締結までに至らなかった場合、契約の締結を行わないことがあります。この場合は、次点者と契約の締結交渉を行います。また、契約者が、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、その他これらに準ずる者に該当する場合も契約締結を行いません。

11 不適格事項

この要領に定める手続以外の方法により、参加者が審査委員又は関係者に本公募型プロポーザルに関する援助を直接又は間接に求めた場合、その参加者を失格とします。

また、提出書類が次のいずれかに該当した場合についても同様とします。

- (1) 提出方法、提出先、提出期限に適合しないもの
- (2) 作成様式及び記載上の注意事項に示された内容に適合しないもの
- (3) 記載すべき内容の全部又は一部が記載されていないもの
- (4) 記載すべき事項以外の内容が記載されているもの
- (5) 虚偽の内容が記載されているもの
- (6) 予算が超過しているもの

12 想定スケジュール（全て令和7年に実施）

4月23日（水）	公募開始
4月30日（水） 17時まで	質問書提出期限
5月12日（月）	質問書回答（予定）
5月19日（月） 17時まで	参加表明書提出期限
5月26日（月） 17時まで	企画提案書提出期限
5月30日（金）	プロポーザル審査会
6月5日（木）	審査結果通知（予定）
6月上旬	業務委託予定者打合せ
6月10日（火）	契約締結

13 その他

- (1) この公募型プロポーザルに係る一連の手続及び契約等に関する手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨とします。
- (2) 提案書に基づく履行ができない場合は、契約金額の減額、損害賠償、契約の解除、違約金などの措置を行う場合があります。
- (3) 企画提案に対する規模、効果の数値的目標は設定しませんが、プロポーザルで提案のあった水準を下回ることとはできません。実現可能な提案としてください。
- (4) 仮に、別紙仕様書の内容をすべて実施できない場合には、それと同等の内容に変更することが可能ですが、内容によっては委託料の減額となることがあります。

14 各種書類提出先・問い合わせ先

〒975-0036 福島県南相馬市原町区萱浜字新赤沼83番
公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構

福島ロボットテストフィールド 事業部 連携課 担当：郡山

電話0244-25-2474 FAX0244-25-2479 E-mail robot2@fipo.or.jp